

スリランカ政府発行特別記念切手発行！

『世界の仏教ソーシャルワークの発展への貢献顕彰記念切手』

12月2日の成道会法要後に開催された「お祝いの会」ですが、「いったい何のお祝い？」と戸惑われた方もいるかもしれません。

スリランカは憲法上仏教に第一の地位を与えており、憲法に従って「仏教を保護し、促進する義務」をスリランカ政府は負っています。12月13日、スリランカ政府は秋元先生の「世界の仏教ソーシャルワークの発展への貢献」を敬い顕彰するという切手を正式に発行、研究所に画像が届きました。

秋元樹アジア国際社会福祉研究所名誉所長は、アジアの仏教主要国を中心に数多くの国際共同調査/研究、国際会議等を企画立案、実行し、仏教ソーシャルワーク理解のための3モデル、アジア仏教ソーシャルワーク研究ネットワーク、作業枠組み・定義を策定していらっしゃいました。また、その後の各国の自立的活動を促してきた秋元先生へのアジア参加者の信頼と親愛の情は絶大なものです。

研究所を代表し、スリランカ政府と仏教ソーシャルワーク研究を進める世界中の仲間たちの厚意に感謝するとともに、本学研究所の名前を広く知らしめた秋元先生のご功績に深い感謝と尊敬の念を表し画像を公開します。

